



会報

シルバー

かんら

創刊号

発行日 2016年12月15日

発行者 一般社団法人

甘楽町シルバー人材センター

理事長 柴山十三郎

〒370-2202

群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡684-1

TEL 0274-74-3475 FAX 0274-74-3750



シルバーの役割に期待

理事長 柴山十三郎



会報発行にあたり

ご挨拶申し上げます。

日頃シルバー人材

センターに県・町行

政機関のご支援をい

ただき感謝申し上げます。

また、会員、役員事務局の皆様方のご協力により業績も上がり、センターでは会員事故防止講習会、会員の親睦を図る互助会、事業者と話合う職場訪問などを実施しています。

これからは、高齢化が進みシルバー人材センターの果たす役割に大きな期待がかけられています。当センターは町民皆様の要望に應えていき、歴史と環境に恵まれた甘楽町に住み続けたいと思える街づくりにも少しでも役立つ取り組みができればと思っています。

会員の増員と安全適正就業に心掛け『安全の心得一〇ヶ条』の安全第一をモットーに事業運営を行ってまいります。皆様のご理解ご協力をお願いし挨拶とします。

自らの生きがいを

地域社会の支え手として

定時総会を開催

6月2日、平成28年度定時総会が、ら・ら・かんら（甘楽町図書館）で開催されました。会員の永年表彰の後、来賓の皆様からご祝辞をいただき、議事に入りました。

平成27年度事業報告及び決算

報告、平成28年度事業計画・予算、役員選出、すべて原案どおり承認されました。引き続き会員互助会の総会が行われ、平成27年度事業報告及び会計報告、平成28年度事業計画、役員改選、すべて原案どおり承認されました。

永年表彰は、昨年の総会に続いて2回目で10年以上会員として活躍された方が対象で、今回は古舘二郎さん、富山ツネ子さん、高麗巳代さん、斎藤金八さんの4名が受賞されました。

総会出席者のみなさん



昨年第1回の表彰者は、国府田勇さん、堀越昇さん、斎藤スミ江さん、森平トラさん、福田幸枝さん、吉田義昭さん、浅香肇さん、飯塚嗣代さん、飯塚重男さん、浅香徳次郎さん、田村カメノさん、由田良子さん、勝島やま子さん、故大河原進さんの14名でした。

27年度事業実績

■ 会員数			
会 員	男 性	女 性	
136名	65名	71名	
■ 請負業務			
受注件数	就業延人員	配分金	契約金額
2,003件	23,443人	86,144千円	96,474千円

28年度役員は次のとおりです。

(敬称略)

顧問・甘楽町長 茂原莊一、理事長・柴山十三郎、副理事長・江原宏、常務理事・新井貞行、理事・櫻井喜代司、同・森田稔、同・浅香肇、同・浅香徳次郎、同・吉田義昭、同・富山ツネ子、同・由田良子、監事・山田利和

グラウンドゴルフと

親睦旅行

会員互助会総会

総会終了後には会員互助会総会が行われました。27年度事業を初めてのグラウンドゴルフ大会とバーベキューを計画、恒例の忘年会を11月に実施することを決めました。また親睦旅行も計画できれば実施したいとしました。役員は次のとおり(敬称略)

会長・高麗紀一、副会長・山田近子、同・山田一義、幹事・堀口昇、同・長岡勉、同・斎藤伴司、同・田村クニ子、会計・松井みち子



中山さんの講話

最後に、交通事故に遭わないよう、また事故を起こさないよう交通安全について、富岡警察署小幡駐在所中山淳氏による交通安全講話を聴きました。

### 十分な整備で安全に

3月8日、刈り払い機技能講習会を実施しました。

安全適正就業委員会（浅香肇会長）が刈り払い機の整備と安全使用について、県林災防協会群馬支部安全衛生巡回指導員の篠原次雄氏を講師に招き開催したものです。当日は会員24人が参加し、刈り払い機の仕組みや手入れの方法、チップソー研磨方法などを学んだ後、草刈作業での実地講習を受けました。



研磨方法を学ぶ

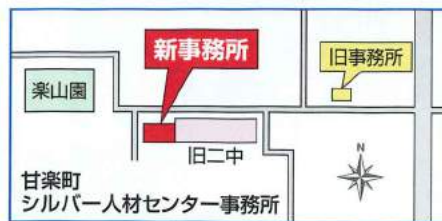
### シルバー人材センターとは

シルバー人材センター（センター）とは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織です。センターは、原則として市町村単位に置かれており、基本的に都道府県知事の指定を受けた社団法人で、それぞれが独立した運営をしています。

☆センターは、定年退職者などの

### 事務所を移転

シルバー人材センターでは、事務所を移転しました。以前の事務所から200mほど西の旧甘楽第二中学校校舎に移転しました。事務所内も広く、外も旧二中校庭を使用しますので、大いに広くなりました。お気軽にお立ち寄りください。



現在、事務所外観は化粧直し中

高齢者に、そのライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとするさまざまな社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と、活性化に貢献しています。

☆センターは、原則として市町村単位に置かれており、国や地方公共団体の高齢社会対策を支える重

要な組織として、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づいて事業を行う、都道府県知事の指定を受けた公益法人です。☆センターでの働き方は「生きがいを得るための就業」を目的としていますので、一定した収入（配分金）の保証はありません。

☆センターは、地域の家庭や企業、公共団体などから請負又は委任契約により仕事を受注し、会員として登録した高齢者の中から

適任者を選んでその仕事を遂行します。仕事の完成は、契約主体であるセンターが負います。

☆事業所の社員と混在して就業する仕事や、発注者の指揮命令を必要とする仕事などの場合は、連合本部を通じて労働者派遣事業や職業紹介事業を活用します。

☆センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、会員の総意と主体的な参画により運営する組織（社団法人が基本）です。



草刈りは得意中の得意



除草剤で草防止



芝の管理はおまかせ

あれこれ



楽山園だって



樹木の伐採も…

竹退治もできます





スクールバスも安全運転



好評の剪定作業



きれいに洗濯します



予約いっぱいです

# 作業



畑の除草もやっています



トイレの清掃も頑張っています



施設の清掃もお手のもの



## 会員の声

### シルバーのついで

由田良子さん

#### 学童保育所

ここでは、大好きな子供たちとの関わり、孫を見るおばあちゃん目でも子どもたちと接していたよな気がします。小学1年生〜4年生までの子供たちが「ただいまあ」の声で学校から帰って来る。カバンや道具を棚へ置き、すぐ宿題をする。子供たちは遊びが大好き、いろいろなグループを作って元気に遊ぶ。おやつの時間になると当番制で全員がお手伝いをして、



みんな楽しく食べる。年相応に成長していく子供たちを見ていると本当に頼もしく感じられました。

#### 特養シルクでは

いずれ私も通る道、たくさんのお年寄りとの出会いがありました。また、職員の方々の目配り気配り心配りの広い心でやさしく接している姿、私には大変勉強になりました。けれども、4年近くで腰を痛め、辞めざるを得ませんでした。

#### 開園した楽山園へ

県内外たくさんのお客様との出会い、たとえ一期一会であっても出会いを大切にしてお客様を迎えるような心がけています。再度お会いした時の嬉しいこと、4年たった今では再度お会いするお客様も増えてきました。家に居ては得られない大きな喜びです。大変なこともありますが、それはどこへ行っても同じこと、周りの人に支えられてここまで来られたことに心から感謝しています。ありがとうございました。

### シルバーの二員として

河田秀行さん

私が甘楽町シルバー人材センター（以下シルバー）へ登録したのは、会社生活を卒業した約4年前の平成24年7月でした。半年程は仕事の紹介が無く、個人で3社程就職活動をしました。当時の年齢（64歳）がネックで思うようにいきませんでした。

園内が広く1日に約7千歩程歩くので運動不足解消にもなっています。休日勤務で当初は不自然さがありました。月に5日程度の勤務であり平日が私の休日と意識を変えて対応するようにしてから、違和感が少なくなりました。

そんな折、シルバーから仕事の紹介が有り、平成25年1月〜7月に甘楽中学校建設予定地の史跡発掘調査、平成26年1月〜3月に「NNSカンラ」で仕事をさせて

いただき、その後、「楽山園」の管理者の紹介が有り、平成26年5月から現在迄、土曜・日曜・祝日を主体に月に5日程勤務しています。

「楽山園」管理者の仕事は門や雨戸の開閉、トイレ等各種掃除の通常業務に加えて、園内の除草、池の藻上げ、落葉掃除等で、四季によっても変化し多岐に亘っており、個人でできることは何でもやるの



「楽山園」の1日の勤務者は3人で、前記の「管理者」が男性1人、入園券の販売や簡易案内の「番所」が女性1人、抹茶販売と接待の「凌雲亭」が女性1人です。各人がその担当毎に責任をもって就業しており、担当箇所毎に3人の輪番制です。「管理者」だけ平日勤務1人と休日交代勤務2人の交代制で、「楽山園」全体で9人の内8人が

シルバー会員です。

それぞれ3人が同じ仕事をしていても毎日の輪番制と交代勤務のため、コミュニケーションがとりにくく、必要な伝達は書き置きが主体になるので、その対応は的確さが重要です。

9人全員が顔を合わせる機会が年に1〜2回ありますが、それ以外にも懇親会や有志による蕎麦打ち等も実施してコミュニケーションを図っています。

シルバーとしては約3年前に互助会が発足し、定期総会・バーベキュー・忘年会で会員の親睦を図っており、私も積極的に参加しています。

互助会員数も約140人と多いので、仕事以外の趣味も多種類に及び中には名人、上手な方もいると思います。そこで私の提案ですが、個人の責任において互助会員対象の「趣味の同好会活動」を実施して、親睦を深めシルバーの運営に寄与し、生活の潤いへの一助としてはいかがでしょうか。

楽山園関係では、「お正月用の生

生け花の会



け花の会」や「蕎麦打ち会」を実施で、参加人数によつては拡大実施も可能と思います。それ以外に例えば「料理」、「カラオケ」、「史跡巡り」、「ハイキング」、「写真」等が考えられます。当拙文を読んだ互助会員の方のご一考を是非お願い致します。

シルバーの仕事は恒久的なものは少なく、本人が選り好みをするに就業するのが難しいと思われるので、会員登録前の職業は全く切り離して自分で就業可能と判断した業務は、何でも就業することが

大切と考えています。会員全体の今迄の地道な就業と事務局のご努力で、最近では業務量が増加しており、シルバー会員が不足していると聞いています。一人でも多くの方がシルバー会員となり、極力選り好みをしないで大勢の方が就業できるようにしたいものです。

そのために我々シルバー会員ができることは、友人や知人に声掛けしてシルバー会員を増加させることです。僭越ですがシルバー会員全員の方のご協力をよろしくお願ひしたいと思います。

シルバーからの配分金は労働の対価であり、会員からすれば少しでも高額が良いですが、仕事内容や年齢を考慮すると現状でやむを得ないと考えます。

私は公共施設勤務で日数も少ないので、ボランティア活動的に社会へ貢献しその結果として配分金をいただいていると考えることにしており、その方がおおらかに気持ち良く働けると思っています。

シルバー会員は世間的には高齢者で、頭の中ではわかっていても

身体が思うようには動かない年齢でもあります。諺の「急がば回れ」とおり、積み重ねた経験と勘も加えて危険を未然に察知し、安全第一に日頃の健康管理も十分に行い、身体が元気な内は就業したいものです。

今後もシルバーの一員としての自覚を持って、微力ではありますが社会に貢献できるように働いていきたいと思ひます。



おいしい蕎麦が打てました

# 盛況だったグラウンドゴルフ & バーベキュー大会

7月15日、会員互助会（高麗紀一会長、会員数136名）では、第1回グラウンドゴルフ大会を開催し、会員相互の交流を図りました。例年開催しているバーベキュー交流に合わせ今回初めての開催となりました。

当日は、雨模様の天候にもかかわらず、参加を予定していたほとんどの会員33人が参加し、事務所内の開会式の後、旧二中校庭で元気にプレーを楽しみました。プレー開始とほぼ同時に雨も上がり、



左から吉田さん、新井さん、河田さん

コンディションは上々で珍プレー・好プレーの続出で大いに盛り上がりました。初めてプレーする会員がほとんどでしたが、好評で次の開催も期待されます。

夕方からは、恒例のバーベキュー交流をふるさと館で行いました。この中で、グラウンドゴルフ大会の成績発表及び表彰式が行われ、優勝をはじめ、各賞が発表されると、ひととき歓声が上がったりして、バーベキュー交流に花を添えました。

上位入賞者は次のとおり

- |     |        |
|-----|--------|
| 優勝  | 新井静代さん |
| 準優勝 | 吉田光重さん |
| 第三位 | 河田秀行さん |





にぎやかにB・B・Q



初めての親睦旅行 in 新潟

10月23・24日、互助会初となる旅行を計画し、30人の参加をえて六日町温泉へ1泊2日のバス旅行を実施しました。薬照寺、塩沢宿、ワイナリー、金物物産館などを見学しました。宿泊は、ホテル坂戸城で大いに懇親を深めました。



みんなで記念撮影：懇親会は賑やかにやっちゃいました。次の機会にはさらに多くの方の参加で…

昼食「へぎそば」まいう〜



## 産文祭でPR

11月3日開催の町産業文化祭に例年のように参加しました。

賑わう祭り会場で会員募集やシルバー啓発パンフレットを配布し、PR活動を展開しました。会員の協力により、用意した配布品も早い段階で終了となりました。参加された会員の皆さんお疲れさまでした。

パンフレットPR



## 花いっぱい

ふれあいの丘、文化会館駐車場西側斜面花壇に、道行く人たちに楽しんでもらおうと、シルバーでは花を植えました。

植えたのは、ビオラ800株で昨年に続き2回目となります。きれいに植えられましたので、ぜひご覧ください。

## 準備はラジオ体操で

さわやかな早朝、ラジオ体操第一の音楽に合わせて一斉に体をほぐし作業の準備をします。

シルバー人材センターでは、作業前の準備運動としてラジオ体操を実施しています。入念に体を動かして、けがや事故のない安全就業をめざして気合いを入れて準備をしています。

元気に1・2・3



## 会員を募集

シルバー人材センターでは、会員を随時募集しています。

会員の皆様のお知り合いやご近所等で、余暇を持って余している方はいませんか。そのような方がいましたら是非声をかけてください。

また、入会説明会を毎月第2水曜日に事務所で開催しています。お気軽にお越しください。(☎7413475)

## 編集後記

皆様のご協力をいただきやっと、会報「シルバーかんら」の創刊ができました。会員間の情報交換、親睦などに役立てば幸いです。多くの会員の皆さんの意見、体験談、旅行記、俳句等、何でも結構ですから事務局にお寄せください。皆さんとともにこの会報を育てていただきたいと思います。よろしく申し上げます。